

2010年11月17日実施

2011年度 特技推薦入試 [スポーツ部門]

# 小論文 問題

- ① この冊子は、特技推薦入試 [スポーツ部門] の小論文試験の問題です。答えは、所定の原稿用紙に記入してください。
- ② 試験監督の試験開始の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- ③ 原稿用紙には、受験番号・志望学科・氏名を必ず記入してください。
- ④ 原稿用紙は持ち帰ってはいけません。問題冊子は持ち帰ってください。

問 次の文を読んで、スポーツ支援のあるべき姿について、あなたの考えを800字以内で述べなさい。

日本のスポーツは、企業が中心になって支えてきました。しかし、リーマンショック以降の不況の中で、企業の支援体制が揺らいでいます。例えば、北京オリンピックで競泳男子200メートルバタフライ銅メダルの松田丈志(26)は、大手不動産会社「レオパレス21」から業績悪化を理由に契約を解除されて就職活動に励みましたが、半年以上も新しい所属先が見つかりません。

このような中、その打開策として、JOC(日本オリンピック委員会)は「ワン・カンパニー、ワン・アスリート」構想を計画しています。それは、スポーツに関心のある企業を掘り起こし、各企業が選手に求める役割、経済支援の限度額などを調整する一方、支援を求める選手側からは雇用形態、年間経費などの要望を集め、条件が合致するカンパニー(企業)とアスリート(選手)を結び付けようとする試みです。

(参考資料 「毎日新聞」2010年7月27日、31日)